

確かな技術をその手に

— 水道技術研修の御案内 —



京の水からあすをつくる

 京都市上下水道局
Kyoto City Water Supply and Sewerage Bureau



A photograph showing several workers in blue rain suits and white hard hats working in a trench. One worker's hard hat has the text '京都市上下水道局' (Kyoto City Water and Sewerage Bureau) written on it. The workers are focused on their task, and the scene is illuminated by bright lights, possibly from a construction site.

京都市で培った水道技術をお伝えします

水道技術研修施設では、透明なアクリル管によるにがり水の動きの確認や、様々な管種を用いた漏水調査など、実務に直結する体験型の研修メニューを御用意しています。

研修を通じて、長年培った技術をお伝えするとともに、受講者の皆様との交流を深めることで、水道事業の発展に寄与したいと考えておりますので、是非、本施設を御活用ください。

研修概要

対象者 水道事業に関わる事業者職員、自治体職員、民間企業の方などでもお申し込みいただけます。

令和7年度は、近畿※の事業者を中心に約**45**団体/約**170**名の方に御参加いただきました。
他事業者等の方との意見交流の機会としても御活用いただければ幸いです。※ 近畿以外からお申込みも可能です。



京都市の水道事業

- ・給水人口：約143万人
- ・施設能力：約74万m³/日
- ・配水管延長：約4,200km
- ・平均給水量：約50万m³/日

水道技術研修施設
(京都市上下水道局大森庁舎敷地内)

京都市の水道管路



水道技術研修施設

施設概要

水道技術研修施設では、弁操作・消火栓放水・漏水調査・修繕・管接合・応急給水等を体験できる屋外研修施設と講義型研修を実施するための屋内研修施設があります。
講義で学んだ内容を実際に体験することで、理解をより深めることができます。

研修室棟

面積	建築	約270m ²
	延床	約540m ²
構造	鉄骨造	地上2階建

空気弁・減圧弁



受水槽



研修室棟



講義研修を行う部屋や弁栓類の展示を行っています。

漏水調査

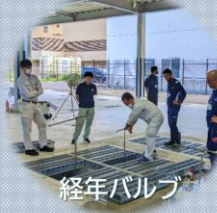


音聴棒による漏水調査ができ、材質や口径による音の違いを体験できます。

弁操作・充水



経年バルブ



実際に埋設されていた経年バルブを施設内に設置し、経年によるバルブの操作感やにごり水の発生を体験できます。

配水管の洗浄



アクリル管



アクリル管により管内の空気や水の動きを見ることができます。

消火栓放水



流量を確認しながら、消火栓放水を行うことができます。

応急給水



給水車・仮設給水槽・給水栓などをを用いた応急給水を体験できます。

		実施日時	申込期日	受講料
水道事業初任者研修	半日研修	5月20日(水) 13:30~16:30	4月22日	4,400円
配水管維持管理研修(初級編)		6月3日(水) 13:30~16:30	5月7日	4,400円
水道管修繕材料技術研修		6月17日(水) 13:30~16:30	5月20日	4,400円
水道管材料技術研修 (ダクタイル鋳鉄管)		7月1日(水) 13:30~16:30	6月3日	4,400円
水道管材料技術研修 (水道配水用ポリエチレン管) New!!		9月16日(水) 13:30~16:30	8月19日	4,400円
配水管維持管理研修(実践編)	1日研修	9月30日(水) <u>10:00</u> ~16:30	9月2日	8,800円
給水装置技術研修		10月28日(水) <u>10:00</u> ~16:30	9月30日	8,800円

よくある質問

- Q** 持ち物、服装について教えてください。

A 筆記用具の他、普段使用されている業務服と安全靴、ヘルメットをお持ちください。一部研修では濡れる場合がございますので、カッパや長靴をお持ちください。
- Q** 駐車場はありますか。

A 本市研修施設には、研修受講者用の駐車スペースはございません。公共交通機関でお越しいただくか、近隣のコインパーキングを御利用ください。
※研修施設のアクセスについては15ページを御確認ください。
- Q** 着替える場所や飲食スペースはありますか。

A 研修棟1階に更衣室がございますので御利用ください。また、1日研修で昼食をとる際は、研修室を御利用いただいて構いません。



事業の全体像を 掴む

水道事業初任者研修

講義

受講料 4,400円

実施日時

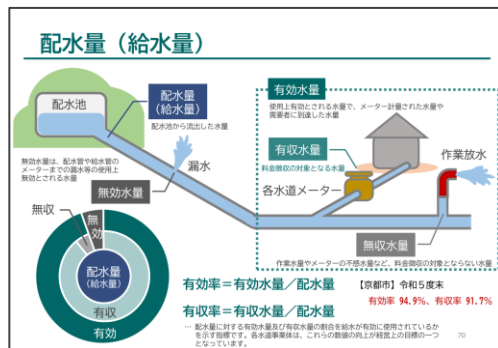
令和8年5月20日(水)
13:30~16:30

水道の仕組み

- ・ 水道水源について
- ・ 浄水処理工程
- ・ 配水管から各家庭への給水

水道法等の関定義係法令

- ・ 水質基準など



実技

受水槽の説明

音聴棒による漏水調査

水道管材料や弁栓類等の説明など

- ・ 弁栓類のカットモデルなど、
実物を用いてそれぞれの仕組みを解説します。



講義・実技比率

講義

実技

こんな方におすすめ!

- ・ 新規採用職員、転入職員の方
- ・ 水道事業初任者の方



維持管理の土台を 築く

配水管維持管理研修(初級編)

講義

受講料 4,400円

実施日時

令和8年6月3日(水)
13:30~16:30

配水管の維持管理に係る基礎的な内容

- ・ 仕切弁等の弁栓類の仕組み
- ・ 消火栓放水
- ・ 漏水調査

仕切弁操作と消火栓放水について

1 仕切弁操作を行うとき

- ・ 水道管新設時の通水
- ・ 水道管の布設替りに伴う断水・通水
- ・ 漏水時の水道管の断水・通水
- ・ 給水区域の設定に伴う水道管の締切等



実技

消火栓放水

- ・ 流量計を用いて、
放水量と放水距離の関係を体験します。

濁水放水体験

漏水調査 など



こんな方におすすめ!

- ・ 水道事業(特に管路の維持管理)に従事する初任者の方
- ※ 事務系職員の方も受講いただける内容です

講義・実技比率

講義

実技



修繕のリアルを 体感する

水道管修繕材料技術研修

協力：大成機工(株)

受講料 4,400円

実施日時

令和8年6月17日(水)
13:30~16:30

講義

水道管の修繕について

- ・水道管の修繕材料の概要
- ・各材料の特徴や施工手順の説明
- ・不断水工法を用いた漏水修繕方法



実技

漏水補修材の取付実演

- ・施工上の注意点などの説明

水道管（直管・異形管）の修繕作業

- ・継手部やフランジ部での修繕
- ・補修弁補強による漏水対策など

※水に濡れる場合がありますので、カップや長靴をお持ちください。



講義・実技比率

講義

実技

こんな方におすすめ！

- ・管路の設計や施工管理、
維持管理に従事する初任者の方



強靱な管路で 支える

水道管材料技術研修(ダクタイトル鋳鉄管)

協力：(一社)日本ダクタイトル鋳管協会

受講料

4,400円

実施日時

令和8年7月1日(水)
13:30~16:30

講義

ダクタイトル鋳鉄管の概要や構造、性質等

- ・ダクタイトル鋳鉄管の概要
- ・継手構造
- ・設計、施工管理、維持管理など

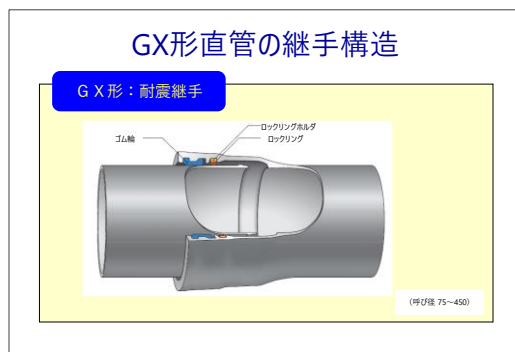
実技

- ・耐震管 GX形の接合、解体（直管・異形管）
- ・GX形 切管用挿しロリング、切管ユニットの説明
- ・一般管 K形、T形の説明
- ・施工上の注意点など

講義・実技比率

講義

実技



こんな方におすすめ!

- ・管路の設計や施工管理、維持管理に従事する初任者の方



しなやかな強さを

形にする

New!

水道管材料技術研修 (水道配水用ポリエチレン管)

協力：POLITEC協会

受講料

4,400円

実施日時

令和8年9月16日(水)

13:30~16:30

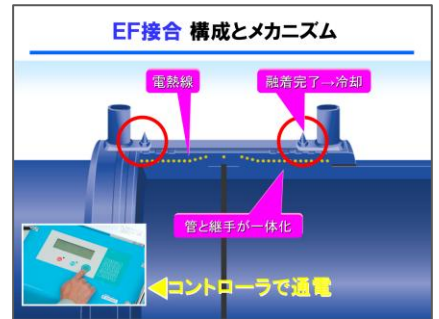
講義

配水用ポリエチレンパイプに関する内容

- ・HPPE管の特徴
- ・耐震性能
- ・長期性能
- ・HPPE管の設計及び維持管理
- ・施工上の注意点

実技

- ・EF接合
- ・サドル取付及び穿孔
- ・メカニカル接合



講義・実技比率

講義

実技

こんな方におすすめ!

- ・水道配水用ポリエチレン管を使用する事業者の方 (主に初任者の方)



現場の判断力を
磨く

配水管維持管理研修(実践編)

講義

受講料 8,800円

実施日時

令和8年9月30日(水)
10:00~16:30

配水管維持管理の応用的な内容

濁水解消作業の手順をグループで話し合う
ワークショップを行います。

- ・計画洗浄放水作業
- ・配水ルート切替作業
- ・ワークショップ(手順書の作成)など



実技

- ・弁栓類の操作方法や維持管理
- ・濁水放水の際の錆粒挙動の確認
- ・経年バルブの操作
- ・ワークショップで作成した手順書の実践など



講義・実技比率

講義

実技

こんな方におすすめ!

- ・配水管維持管理に従事される方
- ・初級編を受講された方

蛇口までの安心を

繋ぐ

給水装置技術研修

協力：(一社)京都市公認水道協会

受講料

8,800円

実施日時

令和8年10月28日(水)
10:00~16:30

講義

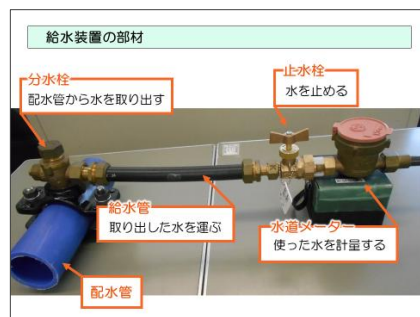
給水装置に関する法規や工事等の技術的な内容

- ・ 給水装置関連法規
- ・ 給水方式
- ・ 給水材料
- ・ 給水装置工事など

実技

- ・ 配水管からの分岐及び配管
- ・ 不断水による漏水修繕の実演など

※水に濡れる場合がありますので、カッパや長靴をお持ちください。



講義・実技比率

講義

実技

こんな方におすすめ!

- ・ 給水装置関連業務に従事する方

技術継承研修

水道管路に関する技術継承・担い手の育成のため、維持管理を担う部署の職員を中心に技術継承研修を実施しています。

研修施設での座学や実技だけでなく、実際の現場での経験を積むことで、ベテラン職員の知見や確かな技術力を次世代へ継承しています。



親子向けイベントの実施



毎年夏休み期間を利用し、京都市内在住の小学生を対象とした親子向けの体験型イベントを実施しています。

水道水ができるまでの工程や地震等の災害時に知っておきたいこと、仮設給水栓の組立や応急給水体験などを、座学と実技をとおして学びます。

本市の取組や災害対策について理解を深めるだけでなく、家庭での飲み水の備蓄など、自助の啓発にも繋げています。

毎年定員を上回る応募があり、多くの方にご参加いただいている人気のイベントです。



局内研修

専門技術研修

採用5年目までの若手職員に対し、上下水道事業に必要な設計・施工や維持管理等の幅広い分野について、現場実習を含めた体系的な基礎研修を実施しています。

採用2年目の技術職員を対象とした「水道の維持管理」編では、研修施設を活用し、弁操作や消火栓放水作業、漏水に伴う（断水→充水→洗浄）作業を体験します。



中堅技術研修

採用6年目以降の中堅技術職員等に対し、経験年数や職階に応じた体系的な研修を計画的に実施しています。業務上必要となる分野（技術マネジメント、施工監理、安全管理など）の知識習得に向け、効率的な研修プログラムを構築しています。

30日前
まで



申込

HP専用フォームからお申し込みいただくか「京都市上下水道局水道技術研修受講申込書（第1号様式）」を上下水道局HPからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、電子メールで送付ください。

（送付先：suido.kensyu@suido.city.kyoto.lg.jp）

※研修実施日の30日前以降、申込みの御相談は問い合わせ窓口まで。



20日前
まで



受講決定

「受講決定通知書」及び「納入通知書」を研修実施日から20日前までに郵送します。

※受講決定通知書の郵送後は、受講のキャンセルはできません。

5日前
まで



受講者名簿提出

HP専用フォームから御提出いただくか、「京都市上下水道局水道技術研修受講者名簿（第3号様式）」を上下水道局HPからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、電子メールで送付ください。

受講者名簿は、協力業者に提供させていただく場合がございます。あらかじめ御了承ください。

前日
まで



受講料のお支払い

京都市上下水道局から郵送します「納入通知書」により、納入期日（各研修実施日の前日）までに受講料をお支払いください。

※お支払い後のキャンセル等による受講料の返金はできません。

当日



受講

研修開始時刻の10分前には京都市上下水道局水道技術研修施設の2階受付にお越しください。

・安全面には十分配慮して実施いたしますが、研修受講中の事故等については、本市に重大な過失がある場合を除き、一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。



水道技術研修施設

■ 研修に関するお問合せ窓口

京都市上下水道局水道技術研修施設

TEL 075-841-3720 / FAX 075-841-3721

(受付時間：午前9時30分～午後4時15分)

■ 研修のお申込先

✉ : suido.kensyu@suido.city.kyoto.lg.jp

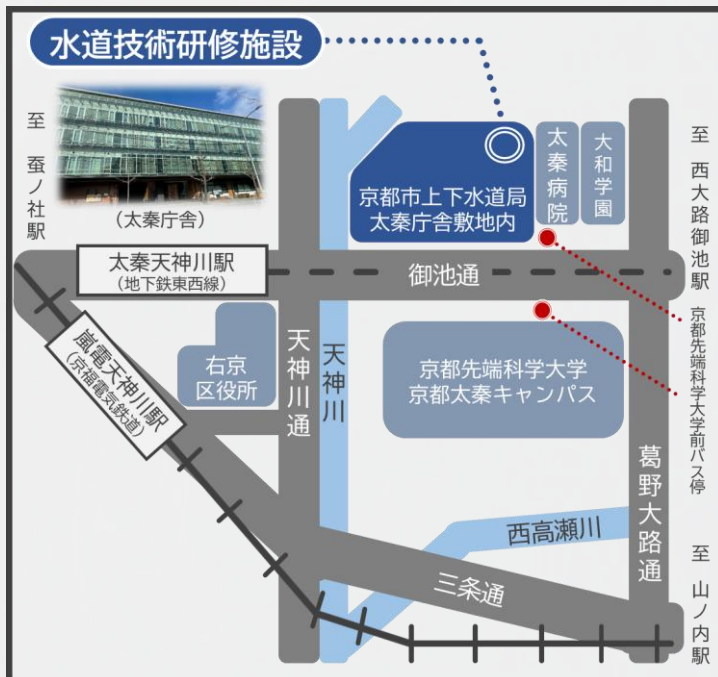
〒616-8084

京都市右京区太秦安井一町田町14

- ・京都市営地下鉄東西線「太秦天神川駅」 徒歩2分
- ・京福電鉄嵐山本線「嵐電天神川駅」 徒歩3分

※ 研修会場には、公共交通機関でお越しください。

※ 車で来られる場合は、近隣のコインパーキングを御利用下さい。



来場のご案内



御池通に面した太秦庁舎の建物の東側（車両進入口）を左折。



北へ直進した突き当りに水道技術研修施設の建物があります。 ※車の往來がありますので、通行時ご注意ください。



←の入口からお入りください。

申込先・問合せ先

京都市上下水道局 水道技術研修施設

TEL 075-841-3720

FAX 075-841-3721

受付 午前9時30分～午後4時15分

発行

京都市上下水道局 水道部管理課

(令和8年3月発行)

